

目 次

I. 総括研究報告-----	1
大規模災害時の保健医療福祉活動における被災者の情報収集・運用方法の標準化に向けた実証研究	
菅野 拓（大阪公立大学大学院文学研究科）	
（資料1） 医療、保健、福祉の部署が平時・災害時に対応を行う際の問題点 -----	6
（資料2） 医療、保健、福祉の部署が平時・災害時に対応を行う際の主な課題とD-VICS導入による改善が期待できる点 -----	7
（資料3） 都道府県、市町村における災害時の連携イメージ -----	8
（資料4） 災害時保健・福祉調整の標準手順 -----	9
II. 分担研究報告	
1. 災害福祉コーディネーターの要件定義 -----	11
尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）	
松川 杏寧（国立研究開発法人防災科学技術研究所災害過程研究部門）	
2. システムの効果推定と個別避難計画連動手法の策定 -----	13
菅野 拓（大阪公立大学大学院文学研究科）	
萩行 正嗣（株式会社ウェザーニューズ・AIイノベーションセンター）	
松川 杏寧（国立研究開発法人防災科学技術研究所災害過程研究部門）	
3. 災害時保健・福祉調整の訓練プログラムの開発 -----	15
市川 学（芝浦工業大学システム理工学部）	
尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）	
萩行 正嗣（株式会社ウェザーニューズ・AIイノベーションセンター）	
松川 杏寧（国立研究開発法人防災科学技術研究所災害過程研究部門）	
4. 地方自治体における検証 -----	17
菅野 拓（大阪公立大学大学院文学研究科）	
尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）	
松川 杏寧（国立研究開発法人防災科学技術研究所災害過程研究部門）	
5. 災害時保健・福祉調整の標準手順の策定 -----	22
菅野 拓（大阪公立大学大学院文学研究科）	
（資料） 検証で得られた意見 -----	24
III. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	40